

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P4 企業との対話、SEEDCap情報等、コモンズの活動はこちらをご覧ください

【8周年の感謝!】

今月、『コモンズ30ファンド』は8期目の決算を迎えることが出来ました。またひとつ年輪を重ねることが出来ましたこと、改めて役職員一同、心から感謝申し上げます。

この1年は、英国のEU離脱、欧州を中心とした移民問題、米国大統領選挙と市場を大きく動かす出来事が続きました。私は、この一連の動きはリーマンショックを起点にして始まった、行き過ぎたマネー経済や資本主義の揺り戻しだと考えています。こうしたグローバル社会の潮目の変化に加え、産業界ではテクノロジーの進化に伴う第四次産業革命も始まっています。まさに、不確実な時代を象徴するような一年でしたが、当ファンドの基準価額は今期中で史上最高値を更新し、これで5期連続の高値更新となりました。この決算を迎えた時点では、ほぼすべてのお客さまに利益が出ている状況となり、とても嬉しく思っています。また、当期間中、組み入れ銘柄の中でも、信越化学、ダイキン工業、マキタ、堀場製作所の4銘柄(銘柄コード順)が上場来高値を更新しました。いずれも運用開始当初からの保有銘柄です。事業を取り巻く環境の変化は凄まじいものがありますが、そんな中でもしっかりと企業価値を高めている企業は存在しているわけです。日経平均株価は、いまだにバブル時代の高値から半値の水準で、森を見ず木を見ることの大切さを教えてくれています。

長期投資ファンドである当ファンドは、ベストセラーファンドではなく、皆さまの長期的な資産形成に貢献

渋澤と伊井の「今月の想い」

するロングセラーファンドを目指しています。事業環境の変化に強い企業で構成された当ファンドには、リーマンショック、東日本大震災、75円の超円高局面をも乗り越えて、成長を続けている企業が多数組み込まれています。

外部環境の変化を自身で判断することは難しい時代。当ファンドへの投資を通じて、優れた企業にお金を託して長期的な成長を期待する。それこそが、不確実な時代の資産形成の極意と考えています。3月11日には、ユニ・チャームの高原社長はじめ東レ、日東電工をお招きしての8周年イベントも予定しています。ご家族、ご友人とお越しいただけたら嬉しいです。

9年目に入る「コモンズ30ファンド」に引き続き、ご期待ください。

※8周年にちなんだ「創業物語」をコモンズのブログでお読みいただけます。ぜひご覧下さい。

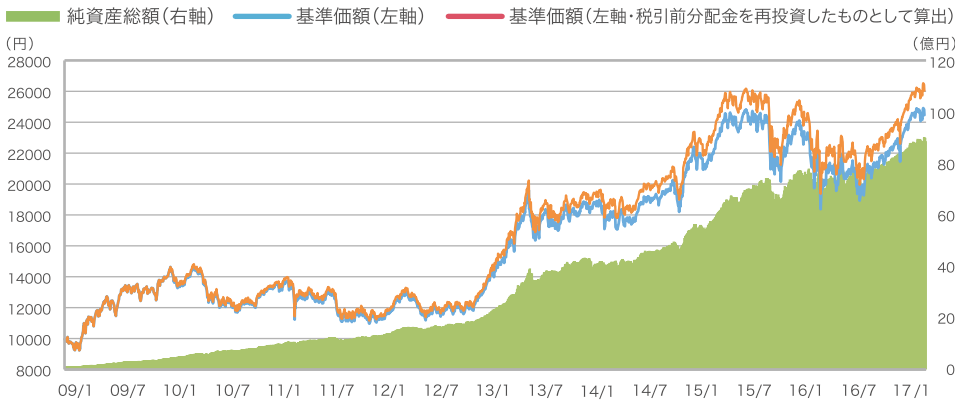
http://park.commons30.jp/2017/01/blog-post_31.html



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗

※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

■ 基準価額の推移



■ ファンドのデータ

(2017年1月31日付)

基準価額	24,491円
純資産総額	8,881百万円

※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除していません(後述の「コモンズ30ファンドの費用」をご覧ください)。
 ※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。
 ※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2017年1月31日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
1.65%	7.95%	16.94%	13.92%	37.31%	120.35%	160.75%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

■ 分配実績

第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)	第8期 (2017年1月18日)	設定来累計
200円	200円	220円	0円	240円	1110円

コモンズ30ファンドが2017/1/18に第8期の決算を迎えました。分配金は240円とさせていただきます。8期目の決算を迎えられましたことに、改めて心から感謝と御礼を申し上げます。

■ 運用状況

◎運用レビュー

1月のファンドの月間リターンは1.65%(分配金含む)の上昇となりました。

◎1月の個別銘柄リターン

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「SMC(+10.77%)」、「堀場製作所(+9.80%)」、「クボタ(+7.88%)」となりました。SMCは、トランプ大統領が注力する米国での工場新設増大で、恩恵を受けるFA投資関連企業として注目されました。堀場製作所は、半導体製造装置の需要環境が良好で、収益拡大期待が高まりました。クボタは、米国でのインフラ投資拡大が見込まれるなか、建設機械や農業機械を手がけるメーカーとして好材料視されました。

一方、下位3銘柄は、「日揮(▲7.58%)」、「エーザイ(▲7.35%)」、「味の素(▲5.33%)」となりました。日揮は、原油価格の上昇一服と、昨年12月の株価大幅上昇(前月比12.50%上昇)の反動などが影響しました。エーザイは、トランプ大統領が記者会見で薬価が高すぎると発言し、米国市場で製薬株が売られた流れが日本市場にも波及しました。味の素は、円高の進行や、31日発表(後場引け後)の四半期決算発表への警戒感が台頭しました。

○運用責任者メッセージ

1月の内外金融市場は、トランプラリーからトランプ旋風に揺さぶられる状況へと変わりました。主要閣僚人事の承認が遅れる中、大統領の発言が注目される状況が続いています。特に通商問題と為替政策をセットに二国間で交渉をするスタイルは、これまでの枠組みとは違った対応が必要となりそうです。国内株式市場においても、為替問題と自動車産業に対する米国の姿勢を見極めていかねばなりません。

本来、トランプ政権のマクロ経済政策は、所得税・法人税の減税とインフラ投資、雇用創出と対外不均衡の是正が中心のはずです。日本企業もサプライチェーンの見直しが迫られる局面があるかもしれませんが、しっかりとした定点観測をベースに外部環境の大きな変化に対する企業側の対応力を注視してまいります。どうぞ、引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◎投資委員会メンバー

○伊井哲朗、渋谷健、糸島孝俊、鎌田聡、上野武昭、末山仁 / ○は最高運用責任者

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。

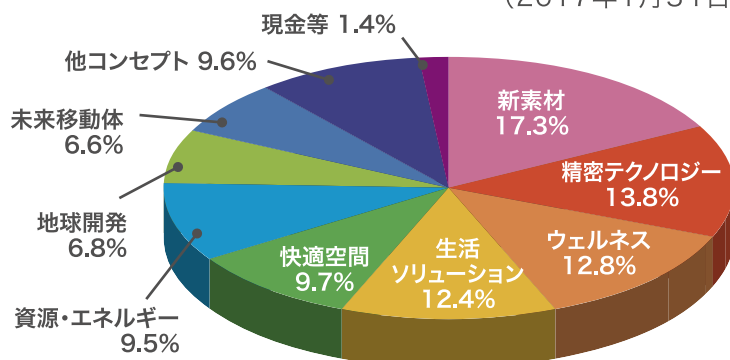
ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	98.6%	1.2%
現金等	1.4%	▲1.2%
構成銘柄	30社	±0社

●ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比

(2017年1月31日付)



組入上位10銘柄

(2017年1月31日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性
6988	日東電工	新素材	柔軟変化し、持続成長が続くグローバルエリアニッチトップ
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与
6367	ダイキン工業	快適空間	世界一快適な空気をつくる
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー
6501	日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、世の中を便利にする
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力
6902	デンソー	未来移動体	自動車市場拡大の恩恵を受ける

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

新規組入投資先

なし

今月のピックアップ!

1月は堀場製作所の株価が9.80%と大幅に上昇しました。半導体製造装置の需要環境が良好で、収益拡大期待が高まりました。日本半導体製造装置協会によると、昨年12月の日本製半導体製造装置のBBレシオ(受注額を販売額で割った値)が3カ月連続で1を上回りました。数値が1を超えると、出荷額よりも受注額のほうが多いことを意味し、半導体業界の業績の先行きが明るいことを示唆します。受注額については、2007年5月以来9年8カ月ぶりの高い水準でした。

同社は、マスフローコントローラー(半導体製造工程に組み入れられ、流量計測及び制御を行う機器)を中心に、半導体事業の構成比が、2016年12月期(推定)の営業利益のうち5割程度を占めており、半導体事業は業績のけん引役となっています。

なお、日欧米を中心とした自動車の燃費および環境の規制が強化される方向のなか、エンジン排ガス測定を中心とする自動車事業も収益への貢献度が高まっていく見通しです。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

こどもトラスト

こんにちは、マーケティング部の横山です。おかねの教室『かきくけコモンズ』が誕生して丸2年。のべ100名以上のこどもたちと「おかね」について勉強を続けてきました。

おかねの4つの使い方の理解は、その中で大きな目標のひとつです。4つの使い方とは「使う(つかう)」「貯める(ためる)」「殖やす(ふやす)」「寄付する(ぼきん)」の4つです。※この教室はハッピー・マネー四分法の考え方をベースにして作成しています。

「使う」「貯める」はこどもたちにも身近ですが、「ふやす」はどうでしょう？私はこんな風に話をしています。

おかねは「成長するもの」にかえておくとふえます。植物も人も会社も、情熱や愛情や時間をかけて育てていくと大きく成長します。成長するということは価値が上がるということで、これを投資といいます。

「成長するものって？」という問いかけに小1の女の子から「わたし！」という答えが返ってきました。そうそう！そのとおり！今はこどものあなたもこれから大きく成長して学校に通ったり勉強したり旅行に行ったりして、世の中にたくさん貢献する素敵な女性になるでしょう。そのためにもたくさん自己投資するのはとてもいいことだと思います。夢いっぱいの子どもの成長が本当に楽しみです。

おかねは、夢の実現にも、生きていくのにも必要なこと。だからこどもたちへのおかねの教育について目を逸らさずちゃんと向き合いたいと思います。

働くことを好きになってほしいし、しっかりお金を使えるようになってほしいです。働くひとりの大人として、まずは自分がそういう姿をこどもたちに見せていることが重要だと思っています。

3月11日に開催されるコモンズ投信の周年イベント「The 8th Commons Dialog～共に創る"対話"の時間～」では、同会場でもどもトラストセミナーを同時開催します。今年は親子で楽しめるイベントにしたいと思っています。是非こどもトラストセミナーも見学にいらしてください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

マーケティング部 横山 玲子



SEEDCapからのお知らせ

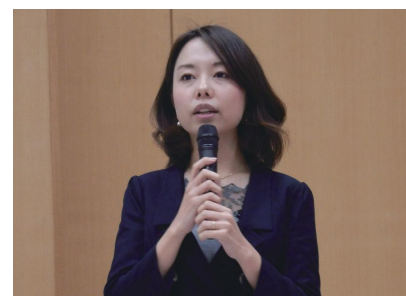
○今年度応援先 森山誉恵さんが代表理事を務めるNPO法人3keysは、虐待や貧困などで、頼る大人が周りにいない子どもたちに学習支援や相談窓口を設置、適切な支援機関への橋渡しなどを行っている団体です。<http://3keys.jp/>

3keysは今年、第14回Child Issue Seminarを開催します。今回は現代のこどもたちの多様な悩みの中から「自殺」と「LGBT」がテーマ。実際に現場で支援に携わる講師も登壇し、森山さんはモデレーターを務めます。

◆日時 2017年2月22日(水) 19:00～21:30(受付開始18:30)

◆会場 Twitter Japan本社(東京都中央区)

ご関心のある方はぜひこちらをご覧ください。<http://3keys.jp/cis14/>



○第3回応援先の長岡秀貴さんの侍学園は、長野県上田市にある若年者の自立支援を主な目的とする全年齢を対象とした民間の教育施設。年間約220件の問い合わせがあるという同学園の寮は現在満室状態。入寮を必要とする県内外の生徒が受け入れられない状況が続いています。そこで学園は新しい寮の建設に動きだし、現在寄付を呼び掛けています。詳しくはどうぞこちらをご覧ください。<http://japangiving.jp/p/5024>



SEEDCap担当 馬越 裕子

お客さまの声

セミナー参加者からいただいたお声を紹介します。

参加セミナー：コモンズ投信 ファンド説明会



お客さま
40代・女性

初心者にもわかりやすいご説明でした。ドルコスト平均法が特に腑に落ちました。

知っているようで理解が浅いことが多かったので、直接お話が聞けてとてもタメになりました。いつも一歩踏み出せなかったのですが、今度こそチャレンジしたいと思います。



お客さま
30代・女性

参加セミナー：こどもトラストセミナー「かきくけコモンズ」



お客さま
親御さん

普段の生活の中で色々な会社に触れるチャンスはあったのにスルーしてしまっていたことを反省しました。

Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
【入門】コモンズ投信のファンド説明会	2月11日(土)	14:00～16:00	東京都千代田区(コモンズオフィス)
「企業との対話」ワークショップ ～統合レポートを読み解く：味の素・丸井を迎えて～	2月13日(月)	19:00～21:00	東京千代田区(新丸ビル・21Cクラブ)
【初心者向け・女性限定】 ”ばふーむ”のココロとサイフがリッチになるリラックス投資	2月21日(火)	19:00～21:00	東京都港区(グローバルカフェ)

お知らせ

◎コモンズ投信8周年イベントまであと1ヶ月!

基調講演にはユニ・チャームの高原社長がご登壇されます。その他、投資先企業から東レ・日東電工、また「2020年に向けて」でもスペシャルゲストが登場します!ぜひコモングラウンドを体感しにきてください!



The 8th Commons Dialog
～共に創る“対話”の時間～

コモンズ投信8周年イベント
日時：3月11日(土)
10:30～17:30(受付開始 10:00)
会場：コングレスクエア中野
(B1Fコンベンションホール)

コモンズ投信 8周年

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
ソニー銀行(株)	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第578号	○	○			
PWM日本証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第50号	○				
楽天証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○		○	
(株)秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金)第2号	○				
(株)足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第43号	○	○			
(株)栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第57号	○				
(株)横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第36号	○	○			
(株)イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金)第633号	○				
(株)北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金)第1号	○	○			
エース証券(株)	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				

■R&Iファンド大賞について
「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業者ではなく、金融商品取引業者に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業者以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の当該ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

■R&Iファンド大賞2015の概要について
「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投資、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投資、「確定給付年金」は「R&I ユニバースデータサービス」に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間の「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/)をご覧ください。

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)
03-3221-8730

■ウェブサイト
<http://www.common30.jp/>